ブリティッシュ・コロンビア州 カナダ

クリーン

技術

クリーン技術の
イノベーション拠点

数多くの世界的クリーン技術企業の拠点となっているカナダのブリティッシュ・コロンビア州では、高いレベルの教育を受けた高度なスキルを有する労働力、カナダ西海岸という恵まれたロケーション、そして世界有数の豊かな生活の質という恩恵を受けることができます。

Awesense、Axine Water Technologies、Ballard Power Systems、Damon Motorcycles、General Fusion、MineSense Technologies、Saltworks Technologies、Svante など、クリーンな気候変動対策技術を誇る企業の仲間入りをしませんか。これらの企業は、クリーンエネルギー、クリーンな輸送技術、エネルギー効率化、クリーンな水処理、廃棄物資源管理の各分野において世界をけん引しています。

ブリティッシュ・コロンビア州には革新的テクノロジーが日々世界に羽ばたく理想的な環境があります。技術投資やパートナーシップのチャンスをつかむべく、ぜひブリティッシュ・コロンビア州での投資や事業展開をご検討下さい。

BRITISH COLUMBIA
Canada

BritishColumbia.jp

ブリティッシュ・コロンビア州のクリーン技術の利点

ブリティッシュ・コロンビア州には豊かな天然資源、低コストのクリーン電力、ビジネスを展開しやすい環境があり、クリーンな未来を創造しています。

2030 年に向けたクリーンな BC ロードマップ

ブリティッシュ・コロンビア（B.C.）州は、グリーン・イノベーションの最前線にあります。2018 年以降、北米をリードする気候変動対策計画「CleanBC」は、低炭素製品、サービス、技術に対する世界的な需要の高まりに対応しようとする新規投資や産業の重要な拠点として、BC 州を位置づけてきました。2021 年に発表された「2030 年に向けた CleanBC ロードマップ」は、クリーンで強い経済を構築するための、より強力で野心的な計画です。この計画は、BC 州のクリーン技術セクターに大きなチャンスをもたらします。

優れた人材

B.C. 州には広範な技術者が創造したエコシステムがあります。多様で活力ある人材は 12 万 3100 人にのぼります。優秀な技術者が様々なセクターで活躍し、その規模は大きく、柔軟性があります。B.C. 州のクリーン技術セクターはおよそ 300 社で構成され、1 万 2000 人を超える優秀な人材が活躍しています。B.C. 州では、中等教育におけるテクノロジー・プログラムへの投資を継続しています。

成長著しいクリーン技術のエコシステム

B.C. 州は、カナダ国内でも技術セクターの GDP に対する成長率が高く、カナダのクリーン技術企業の 4 分の 1 以上が拠点を置いています。また、世界最高の革新的技術とクリーン技術の有望なアイデア持つ企業をリストアップした「2021 年グローバル・クリーン技術　トップ 100」に、B.C. 州のクリーン技術企業 4 社がランクインしました。

低価格のクリーン電力

B.C. 州は豊かな水とクリーンで安定したエネルギーに恵まれています。同州のエネルギーの 98%は再生可能資源から直接発電されています。環境に優しい持続可能な電力を、北米最低価格で安定供給しています。また、クリーンな電力を利用して環境に配慮した事業を展開したいと考えるクリーン技術企業向けに、業務用電気料金割引制度を提供しています。

B.C. のビジネスに関する情報は BritishColumbia.ca でご確認いただけます。

州政府の手厚い支援

- 州の非営利企業であるInBCは2021年に新たに5億ドル規模の戦略的投資ファンドを開始し、運営しています。投資は、低炭素経済を促進し、先住民との永続的かつ有意義な調和を推進し、多様性とインクルージョンを実現し、持続可能な経済に貢献します。
- B.C. 州政府は 2021 年、カナダ政府および Shell Canada と共同で、1 億 500 万ドルの初期資金を用意して B.C. Centre for Innovation and Clean Energy を設立しました。センターでは、イノベーション・セクター、各業界、政府、研究機関の力を結集し、B.C. に拠点を置く企業のクリーンエネルギー技術の商業化と規模拡大に取り組んでいます。
- 州の科学研究及び実験開発税額控除では、対象企業は対象支出に対して税額控除を受けられます。さらに、中小企業向けベンチャーキャピタル税額控除では、投資家はクリーン技術を含む対象となる投資に対して 30%の税額控除が受けられます。
- 企業向けの助成金プログラムも充実しています。例えば、CleanBC Industry Fund は、産業界の排出削減プロジェクトに約 4300 万ドルを投資しました。
- B.C.州の Innovative Clean Energy Fund (ICE)と Sustainable Development Technology Canada (SDTC)の 4,000万ドルのパートナーシップにより、商業化前のクリーンエネルギー計画や技術開発を支援しています。
- B.C. 州は、ゼロエミッション車（ZEV）のリーダーであり、ZEV の導入率は北米で最高水準です（2020 年軽量自動車販売台数の 9.4%）。B.C. にはカナダ最大級の公共充電ネットワークがあり、2020 年末時点で公共充電ステーションの数は 2,500 か所を超えます。「2030 年に向けたクリーンな BC ロードマップ」では、軽量自動車の ZEV 導入率について野心的目標を掲げています（2026 年までに 26%、2030 年までに 90%、2050 年までに 100%）。
- CleanBC Building Innovation Fund は、低炭素建築ソリューションを推進するプロジェクトに融資を行っています。先進的な建築設計、新しい建設方法、超効率的な建築部品などの推進に積極的に取り組んでいます。
- B.C. 州の政府機関である Innovate BC では、Venture Acceleration Network を通じて、Foresight Cleantech Accelerator Centre に資金を提供し、B.C. の成長著しいクリーン技術産業の発展に取り組んでいます。
- B.C. 州の一般的な法人所得税は 12% です。連邦政府の税率と合わせると、企業に対して 27%の税率が適用されます。
- B.C. 州では、年収 12 万 5 千ドル以下の単身世帯にかかる所得税がカナダ最低です。

多様な産業分野

B.C. 州のクリーン技術産業は極めて多様であり、多くの企業が革新的なシステムや製品の研究、開発、商業化に取り組んでいます。

農業技術

B.C. 州には 17,500 を超える農場があり、300 品種以上の農産物が生産されています。そのため、持続可能性と食料生産性の強化、廃棄物削減など農業関連技術の理想的な実験の場となっており、150 社以上が技術開発に取り組んでいます。例えば、Semios は、フルーツ、ナッツやブドウの木を対象とした業界有数の正確性を誇る作物管理プラットフォームを提供しています。また、CubicFarm Systems は、持続可能な制御式垂直農法システム（植物工場）を設計しています。同社の技術により、最小限の土地と水で葉物野菜やスプラウト、ハーブが生産可能です。

炭素の回収と貯留または有効利用

B.C. 州スコーミッシュに本社を置く Carbon Engineering は、大気中の二酸化炭素を直接取り込む技術を開発しています。同社の「空気から燃料を生み出す」技術では、空気中から回収した CO2 とクリーンな水素を組み合わせて、合成低炭素燃料の製造が可能です。その他、様々な用途が想定されています。他にも、Svante は工業用の排ガスから直接炭素を回収する吸着技術を提供しています。

クリーンな再生可能エネルギー

豊富な天然資源に恵まれた B.C. 州では、風力、水力、バイオマスなどクリーンな再生可能エネルギー技術の開発、試験、利用が積極的に推進されています。例えば、カナダ、英国、米国政府の支援を受けている General Fusion は、核融合エネルギー開発の世界的リーダーとして有名です。Powertech Labs は、電気事業者、機器メーカー、産業界、エネルギー生産者、輸送業者を対象とした北米最大級の試験・調査施設であり、顧客は世界中に広がっています。

クリーンな輸送

B.C. 州は、クリーンな輸送技術でも世界をリードしています。輸送業界の主要メーカーが、燃料電池や天然ガスエンジンなど、B.C. 州の革新技術に投資し、採用しています。例えば、Westport Innovations は、世界最先端の天然ガスエンジン、車両、長距離トラックを開発し、排出ガスと燃料費の両方を削減し、世界の輸送に革新をもたらしています。Hydra Energy は、B.C. の大手化学企業から低炭素水素を調達し、Hydra 社が改修したトラック車両にクリーン燃料を採用しています。

エネルギー管理、効率化と貯蔵

B.C. 州には、エネルギー効率やスマート計測・監視・制御、そしてエネルギー貯蔵の革新的企業が拠点を置いています。Awesense は、電力網近代化に向けたリアルタイムのエネルギー解析を提供しています。一方、Clir Renewables は、再生可能エネルギーの資産管理者や所有者のためのクラウドベースの AI プラットフォームを提供しています。

デジタルとその他のクリーン技術実現技術

B.C. 州には、カナダのデジタル技術スーパークラスターの中核的拠点があります。注目企業として、量子力学を利用して複雑な計算問題を解くのに必要な時間とエネルギーを劇的に削減した商用コンピュータを世界で唯一販売する D-Wave、低等級鉱石の選別による効率性向上、エネルギー、水、化学物質の使用削減など、鉱業向け革新技術を生み出すことに特化したデータ解析企業 MineSense Technologies などが挙げられます。

環境に優しい建築

B.C. 州では、環境に優しい建築設計のイノベーションと普及が急速に進んでいます。ペンティクトンにある Structurlam は、直交集成板や構造用木質材料製品など最先端のハイブリッド木材「マスティンバー」を提供する北米のトップメーカーです。バンクーバーを拠点とする Nexii Building Solutions は、低炭素材料と工程効率化に取り組む企業で、耐久性とエネルギー効率に優れた建物をほぼ廃棄物ゼロで迅速に組み立てることができます。

水素と燃料電池

B.C. 州には、水素・燃料電池技術を扱う企業が集まっています。輸送、建物暖房、工業工程、遠隔地コミュニティへの電力供給など、さまざまな用途のクリーンエネルギー・ソリューションを提供しています。Ballard Power Systems は、PEM（プロトン交換膜）燃料電池技術で世界をリードしています。これまでに 850 メガワットの燃料電池スタック、クリーンエネルギー・ソリューションを実現するシステム、モジュールを設計・出荷してきました。

水処理と排水処理

B.C. 州の代表的な水処理・廃水処理企業には、工業廃水の有機汚染物質の現地処理を行う Axine Water Technologies、工業用脱塩、塩水処理、固形物製造を行う Saltworks、飲料水浄化用の光学レンズを用いたエネルギー効率の高い UV-LED プロセスを開発した Acuva Technologies などが挙げられます。

中核的拠点

B.C. 州には様々な分野のグリーン中核的拠点が置かれています。産官学の専門家が知力を結集し、新しいテクノロジーの応用研究、開発、商業化に取り組んでいます。

中核的拠点	学術機関	テーマ
エネルギーシステム応用センター	ブリティッシュ・コロンビア・テクノロジー研究所	再生可能エネルギー技術の研究と教育（地中熱利用、太陽光発電、バイオマス照明）。
持続可能性に関する対話型研究センター	ブリティッシュ・コロンビア大学	持続可能な建築技術と都市開発実践に関する研究。
クリーンエネルギー研究センター	ブリティッシュ・コロンビア大学	エネルギーシステム、バイオエネルギー、脱炭素化、データ解析と政策に関する研究とイノベーション。
エネルギー・ハウス	ノーザン・ライツ・カレッジ	風力発電、太陽光発電、太陽熱発電、バイオマス及び地中熱利用に関する研修。
統合エネルギーシステム研究所	ビクトリア大学	統合エネルギーシステムに関する研究。
資源、環境及び持続可能性研究所	ブリティッシュ・コロンビア大学	持続可能な資源管理とエコロジーに関する研究。
太平洋気候変動研究所	ビクトリア大学、ブリティッシュ・コロンビア大学、サイモン・フレーザー大学、ノーザン・ブリティッシュ・コロンビア大学	低炭素経済、気候変動、持続可能なコミュニティ、回復力のある生態系に関する研究。
持続可能な建築管理技術に関するジム・パッティソン中核的研究センター	オカナガン・カレッジ	グリーン建築原則と再生可能エネルギー技術に関する研修。
バイオエネルギー研究実証施設	ブリティッシュ・コロンビア大学	バイオエネルギー研究。
木材イノベーションと設計センター	ノーザン・ブリティッシュ・コロンビア大学	クリーン技術を使用した木造建築の研究。
持続可能エネルギー工学施設	サイモン・フレーザー大学	スマートシティ、クリーン輸送、持続可能な製造に関する研究と研修。

ブリティッシュ・コロンビア州の魅力

- カナダ西海岸という恵まれたロケーション
- 柔軟性があり高い教育を受けた豊富な人材
- 豊かな生活環境
- 競争力のある法人税と個人所得税
- 再生可能で安定した低価格の電力
- 充実した公共インフラ
- 経験豊かな研究者と最先端の研究インフラ

お問い合わせ窓口：

ブリティッシュ・コロンビア州の貿易と投資

住所: 999 Canada Place, Suite 730
Vancouver, British Columbia
Canada, V6C 3E1

電話：+1 604 775-2100
電子メール：international@gov.bc.ca

発行日：2022年1月

本資料の内容は執筆時点のものであり正確を期しておりますが、参照したプログラムや引用データは変更される可能性があります。

すべての金額はカナダドルで表記しております。

BRITISH COLUMBIA Canada

BritishColumbia.jp